

- 古橋エツ子** (ふるはし えつこ) 編者，第1章
 花園大学名誉教授／社会保障法
 社会保障は恋人です。それは、目が離せないから！しっかりと見つめて、仲良くしましょう。
- 国京則幸** (くにきょう のりゆき) 第2章
 静岡大学人文社会科学部教授／社会保障法，医療保障法
 社会保障では「事実」を知ることが大切。そしてそれを踏まえて考え（悩み!?）続けることが必要です。
- 呉 紅敏** (ご こうびん) 第3章，第10章
 大阪経済法科大学経済学部教授／社会保障法・社会福祉法
 学生諸君が大学を卒業し，社会で重責を担う年齢に達したときに自分自身で社会保障制度の動向を評価できる基礎知識を身につけてくださればと思います。
- 倉田賀世** (くらた かよ) 第3章コラム
 熊本大学法学部教授／社会保障法とくに育児支援政策
 わが国の現状に社会保障制度が対応できているのか，本書を通じて皆さん自身に考えて欲しいと思います。
- 田中明彦** (たなか あきひこ) 第4章
 龍谷大学社会学部教授／社会保障法・年金保障法
 私たちの生活と年金との関わりをpushしたうえで，安心して暮らすことのできる年金制度のあり方について考えていただきたいです。
- 廣瀬真理子** (ひろせ まりこ) 第5章
 放送大学客員教授／社会保障法政策
 COVID-19の影響により，私たちの生活には様々な「支え合い」が必要になりました。今はまさに，社会保障制度の意義と役割を再評価する時といえます。
- 高田清恵** (たかた きよえ) 第6章
 琉球大学人文社会学部教授／社会保障法
 社会保障について学ぶときは，ぜひ自分の生活と社会保障制度との関わりは？という視点をもって学んでみてください。

三好 禎之 (みよし よしゆき) 第7章

大分大学大学院福祉健康科学研究科・福祉社会科学研究科准教授／地域福祉論, 生活構造論
社会福祉に関する歴史を学びましょう。それは、社会福祉の古典にふれることで現代社会の課題を知り、将来の社会福祉への展望をえがくことができるからです。

高橋美知子 (たかはし みちこ) 第8章

花園大学講師／児童福祉
すべての子ども・子育て家庭を対象としたソーシャルワークの実践には、社会保障の基本としくみを学ぶことが大切です。

鈴木 静 (すずき しずか) 第9章

愛媛大学法文学部教授／社会保障法
2016年8月に起きた「やまゆり園事件」に衝撃を受け、今も考え続けています。障害がある人の人権保障が根本から問われています。私たちはどのような社会に生き、どのような社会を目指すのか、一緒に考えましょう。

和田美智代 (わだ みちよ) 第11章

新見公立大学健康科学部教授／社会保障法, 家族法と家族福祉
不安の増加する社会です。国の対応は遅れがちです。しっかり学び、賢い国民になりましょう。

脇野幸太郎 (わきの こうたろう) 第12章

長崎国際大学人間社会学部教授／社会保障法, 社会福祉法制論
なぜ社会保障について学ぶ必要があるのか。この問いに対するみなさん自身のこたえを、本書を通じて見出してください。

原田欣宏 (はらだ よしひろ) 第13章

高崎健康福祉大学健康福祉学部准教授／社会福祉, 介護福祉
法律や制度に生命を吹き込むのは福祉の担い手である皆さんです。本当にその支援で正しいか、一緒に考え続けましょう。

中川陽子 (なかがわ ようこ) 第14章

大阪成蹊短期大学幼児教育学科講師／社会福祉・家庭支援論
めまぐるしく変化していく社会情勢をしっかりと把握し、社会福祉関連の専門職としての知識を深めていきましょう。